

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	教職入門				
担当者氏名	太田 洋子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

現代社会における教職の役割・特徴等を法令等に基づき学術的に認識する。また、具体的な事例をもとに、教師としてのやりがい、葛藤などを疑似体験できるようワークショップ形式を取り入れるなど、より実践的な形式で授業を進めていく。

《テキスト》

授業中に適宜配布

《参考図書》

『ワークで学ぶ教職概論』 ナカニシヤ出版 井藤元
 『小学校学習指導要領（平成29年告示）』 東洋館出版社
 『生徒指導提要（改訂版）』 文部科学省

《授業の到達目標》

- ①法令や学習指導要領等をもとに、教師の役割や使命を理解し説明できる。
- ②学校における具体的な事例をもとに、チーム学校や地域・保護者との連携について認識し、課題の解決策を考えることができる。
- ③授業を通して自身の適性を判断し、教職への意欲を持つことができる。

《授業時間外学習》

復習・予習の内容等は授業内で必要に応じて連絡する。

《成績評価の方法》

授業中の態度及びレポート等40%
 中間テスト（知識・理解）及び最終テスト（思考力・表現力）60% いずれも授業内で実施

《備考（教員経験の有無）》

この教科は中学校教員経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	ガイダンス 教職の意義	シラバスをもとに授業の見通しを持ち、テキストをもとに「教師になること」について、互いの考えを交流する。
2	教員になるまでの道のりと教員のライフコース	教員になるまでの道筋やボランティア体験、実践等について学ぶ。また教師になってからのライフコースについて知る。
3	教師と子どもとの関係と理想の教師像	子どもとの関係づくりや理想の教師像について考える中で、教師として必要な資質について学ぶ。
4	教師になるために大学で学ぶべきこととは	教員免許授与までの流れと、大学で学ぶべきことについて理解する。
5	学校に係る法令	教育基本法・学校教育法等における学校の役割について理解する。また、その上で学校に求められる働きを知る。
6	教師に係る法令	地方公務員法・教育公務員特例法・地方教育行政の組織及び運営に関する法律等による教師の任用・服務等を理解する。「法の中で生きる教師」について学ぶ。
7	教職に係る実務①	実際の学校の校務分掌表等をもとに、校務分掌、チーム学校等、学校組織について学ぶ。
8	教職に係る実務②	評価、通知表、学校評価等のデータ活用等教師の実務について学ぶ。リアルな様式やデータをもとに学習する。
9	教職に係る実務③	教師の多忙化とメンタルヘルスについて考える。また、講義前半に関する中間テストを実施する。（配布資料等の）持ち込み可）
10	学習指導要領と教育課程	学習指導要領の変遷を知り、教育課程について学ぶ。また、小学校学習指導要領を読み解く。
11	授業づくりと指導案について	小学校の算数教科書をもとに指導略案を作成することにより、授業づくりについて学ぶ。
12	教師の一日と学級づくり	事例をもとに教師の一日の動きを知る。さらに、学級づくりについて学級経営案を通して学ぶ。
13	子どもたちの多様性と向き合う生徒指導	「生徒指導提要（改訂版）」をもとに、特別支援教育の観点から生徒指導について考察する。
14	地域や保護者との連携	コミュニティ・スクールや保護者対応の手法について新任教員への意識調査や事例をもとに学ぶ。
15	まとめ	最終確認とまとめ